



平成29年12月 第1例会 曇

点 鐘 隈元 雅博会長
国 家 斉 唱 君が代
R ソ ン グ 奉仕の理想
四つのテスト 高橋 雄一会員

【出席報告】 免除者4名 休会0名

例会数	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
2029	59	55	50	5	90.90%
2028	59	55	51	4	92.72%
前々回の修正		メイクアップ0名			100.00%

(敬称略)

会 長 挨 拶

隈元雅博会長

皆さん、こんにちは。

地球の歴史で約77万~12万6千年前の時代が「チバニアン」(千葉時代)と命名される見通しになったことが先月13日に分かったそうです。

千葉県市原市田淵の養老溪谷沿いの地層を国際学会に申請し、正式決定すれば地質年代に初めて日本の名前が付く快挙となるそうです。

今回の年代はネアンデルタール人が生きていた「第四紀更新世」の中期に当たり、命名の行方が国際的に注目されていました。

この時代の境界となる77万年前は、地球の磁気が南北で逆転する現象が最後に起きたことで知られて、地質年代は、その時代の境界が最もよく分かる地層が世界の基準地として選ばれ、地名に由来する年代名が付けられるそうです。

因みに、この地層はいつでも見ることができるそうです。

市原市の田淵会館に車を止めて歩いていくのがおすすめです。

そして現代、世界から戦争がなくなり、国や民族、宗教を超えて皆が平和に暮らせる時代の幕開けです。

そうです、約百十年前から始まったこの時代がロータリアン時代です。

ロータリアンとして、テロや戦争の無い世の中をつくり、皆が平和に暮らしていける世の中を実現

し、人類史に刻まれるロータリアン時代を皆で作っていかうではありませんか!

幹 事 報 告

荒井潤一郎幹事

1. 例会変更のお知らせ

木更津RC

①12月21日(木) 点鐘18時30分、内容: 家族親睦夜間例会

②12月28日(木) 休会(定款第8条第1節C項による)

2. 本日、18時30分より2017年度新日鐵住金かずさマジック納会が開催されます。

場 所: ハミルトンホテル上総

出席者: 隈元会長

3. 第4分区会長・幹事会が開催されます。

日 時: 12月6日(水) 18時~

場 所: 中華料理 東洋

出席者: 隈元会長、荒井幹事

4. 東京神宮RCクリスマスパーティーが開催されます。

日 時: 12月8日(金) 18時30分~

場 所: 東京芝 とうふ屋 うかい

出席者: 川名会員、鈴木会員、武田会員

5. FAXにてお知らせしておりますが、次回例会にて年次総会を開催いたします。次年度理事役員の選出となっておりますので、先般指名委員会より指名された候補者について御承認願います。

6. 12月11日の例会終了後、13時30分より新理事会を開催します。11日の例会にて承認された次年度理事・役員の方は、出席よろしくお願い致します。

7. 既にお知らせしておりますが、12月18日の夜間例会はチャリティーオークションの開催予定となっております。出品の品を1人2品以上、ホテル千成のフロントへ事前に届けて頂くか、当日会場までご持参下さいますようお願い致します。

〈回 覧〉

1. 君津RC週報

2. 第4分区週報

3. R L I (ロータリー・リーダーシップ研究会)
パートI開催の案内
4. カナダ・トロント国際大会の参加募集案内
5. 財団室NEWS (12月号)

〈配布物〉

1. 例会プログラム
2. ガバナー月信 (12月号)

委員会報告

親睦委員会

12月の誕生祝・私の記念日

12月の誕生祝

鈴木 莊一	S. 47. 12. 7
石川夕伎夫	S. 27. 12. 12
高橋 雄一	S. 47. 12. 12
坂本 直樹	S. 52. 12. 13
大川 裕士	S. 33. 12. 15
黒岩 靖之	S. 34. 12. 19

12月の私の記念日

倉繁 裕	S. 60. 12. 8
佐々木昭博	H. 18. 12. 13
秋元 秀夫	S. 28. 12. 15



プログラム 会員卓話「癌の検診」

永嶋嘉嗣会長エレクト

検診に適した癌

- ①早期癌が存在する
- ②早期癌に対して安全で確実な低侵襲の治療法がある
- ③早期癌では自覚症状がない
- ④放置すると比較的短期間で高率に進行癌となり死亡する。
- ⑤進行癌の治療成績が早期癌と比較すると有意に悪い
- ⑥ある程度以上の有病率がある



- ⑦簡単な検診法がある (費用、肉体的負担)
- ⑧確実に受容可能な精密検査法がある

胃癌検診

バリウムを用いてX線撮影を行う。

胃癌に存在する胃壁、および粘膜の形態的变化を描出することで診断する。上部消化管の全体像の把握が可能。以前より飲みやすいバリウムに改善されている。

注意点 検査前：飲食、喫煙

検査中：ゲップ

検査後：水分摂取

問題点

- ①早期癌で必ず形態の変化が生じているのか？
 - ②放射線被曝はかなり多い
 - ③形態変化を生じた時点で既に手遅れとなっていないか
 - ④一次検査としては多少負担が大きい
 - ⑤偽陽性50%程度、偽陰性20~30%
- 現在はABC検診、内視鏡検診なども提案されている。

その他の胃癌検診法

ペプシノーゲン法

血液検査で行う。胃癌の発生母地となる萎縮性胃炎の存在を示唆する。確実な検査法とは思われない。ある一時点での検査のみではわからない。

ピロリ抗体

血液検査。胃癌検診としての意味は少ないが、ピロリ菌感染は明らかな発癌因子であり、陽性であれば原則除菌。

便潜血反応

胃癌での陽性率は低い。

腫瘍マーカー

血液検査。現在確実なマーカーはなく検診に適さない。

胃癌の2次検診 (精密検査)

内視鏡検査 (通称胃カメラ) を行う。

バリウムで行う方法もあるが一般的ではない。

胃を直接観察する。通常5分前後。

形態変化と共に色調の変化をとらえる。

悪性が疑われる場合は細胞を採取し検査する (生検)。

偽陽性、偽陰性ともほとんど無いと言って良い。

こつ

・呼吸はゆっくり大きく、体の力を抜く

・目は閉じず正面を見つめる

欠点

・多少負担は大きい (肉体的、経済的)。

しかし現在では昔よりだいぶ苦痛は少なくなっている。日本の胃カメラは世界一である。二次検診を受けましょう。

胃癌

- ①早期癌が存在する（大きさではなく壁深達度による）
- ②放置すると比較的短期間で進行癌になるものが多い
- ③早期癌に対して安全で確実な治療法がある（内視鏡治療、縮小手術）
- ④進行癌ではかなり治療成績が下がる
- ⑤確実な精密検査法がある（内視鏡検査）
- ⑥検診法、精密検査法とも受け入れ可能と考える
- ⑦早期癌では自覚症状に乏しい（全くないわけではない）
- ⑧日本で有病率が高い

以上より検診に適した癌と考えられる。

乳癌検診

従来は視触診法で行われていた。

現在はマンモグラフィ法で行われている。

RCTでマンモグラフィ法のみが有効とされたためと思う。

検査法はそれぞれの正常組織と癌の差を見分けるための視点が違うので簡単に比較できない。

視触診法

- ①触診は癌と正常乳腺の硬度の違いを検出している。癌は硬く正常乳腺は柔らかい
- ②視診は癌の周囲組織への浸潤による皮膚などの変形を確認する
- ③乳頭から血性分泌が無いかどうか確認する

欠点

- ・正常乳腺が硬い人ではわかりにく（乳腺症）
- ・癌が柔らかければわからない
- ・施行者の技術による差が大きい
- ・乳腺が発達している人ではわかりにくい

日本ではまだ有用ではないだろうか

マンモグラフィ

- ①癌と正常乳腺の放射線吸収の差を利用する
- ②癌は放射線透過性が少し悪いので腫瘤として描出される。辺縁の不整像、内部の石灰化像などが悪性の所見
- ③検査のばらつきは比較的少なく再現性もあるので検診として受け入れられやすい
- ④癌でないのに精密検査（穿刺）を受ける率は20～30%

欠点

- ・機械の精度管理の問題 読影技術の問題
- ・乳腺の辺縁部分が映りにくい
- ・放射線被曝の問題（胸部×線10枚程度）
- ・日本人は乳腺密度が濃く、腫瘍が確認しにくい
- ・少し痛い

超音波検査法

- ①正常乳腺と癌の超音波に対する性質の差を利用する
- ②辺縁の形、内部エコーの性質、形状などから良悪性を判定する
- ③熟練した技術者で90%程度の正診率
- ④安価である
- ⑤放射線被曝が無く痛みも無い

欠点

- ・検査に時間がかかる。
- ・施行者の技術、機械の性能によるばらつきがある。
- ・再現性に乏しい。

上記のような理由で検診方法としては認知されていない。

乳癌のその他の検診法

- ①自己検診法
自分で視触診法を行う。
RCTで無効（中国）、良性腫瘍はよく見つかる。
検診法としては推奨されていないが自分で発見した場合はすぐに外科を受診する方がよい。
- ②腫瘍マーカー
感度が悪く検診には適さない。
- ③CT、MRI検査
乳癌の手術の場合は検査されるが検診には適さない。

乳癌の精密検査

- ・超音波検査下に腫瘍を穿刺し細胞を調べる。放射線検査下に行う方法もある（マンモトーム）。

欠点

- ・痛みを伴う。
- ・超音波で描出されないものは検査できない。この場合マンモトームによる穿刺検査が有用となる。

乳癌

- ①早期癌が存在する
大きさ2cm以下で治療成績がよい
- ②早期癌に対し適切な治療法がある
乳房温存療法など

- ③受容できる検診法が存在する（現在はマンモグラフィ）
- ④比較的短期間で進行し、進行すると予後が悪い
- ⑤ある程度以上の有病率がある（日本では増加が著しい）
- ⑥確実な精密検査法がある（穿刺検査）

以上より検診には比較的適しているといえる。しかし一部に非常に進行の早いもの、小病巣にもかかわらず遠隔転移を起こすものなどがあり注意を要する。

大腸癌検診

①便潜血法

大便の中に血液が混入しているかどうか検査する。
偽陰性 2～3割 → 2回以上行う
偽陽性 8～9割

②腫瘍マーカー

C E A が代表的であるが検診方法としては適さない。進行癌でも正常範囲内のものが多く存在する。

③注腸検査、大腸内視鏡検査は 1 次検診としては受け入れにくい（肉体的負担）

大腸癌二次検診

①注腸検査

バリウムを肛門から注入し、放射線撮影を行う。粘膜面の形態変化をとらえる。放射線被曝は胃透視に比べるとやや多い。

②内視鏡検査

肛門から内視鏡を挿入し大腸を観察する。粘膜面の形態変化と色調の変化をとらえる。

欠点

両検査とも検査前に大量の下剤を服用する必要があり、負担はそれなりに大きい。また検査自体の苦痛も多少ある。

大腸癌

- ①早期癌が存在し（大きさではなく壁深達度による）、しかも自覚症状に乏しい
- ②放置すると高率に進行癌に移行すると考えられるが、進行の速度が遅いものもある
- ③早期癌に対しては安全で確実かつ負担の少ない治療法が存在する（内視鏡治療、腹腔鏡補助下手術）
- ④検診方法としては手軽で受容できるが、偽陰性、偽陽性は多い
- ⑤確実な精密検査法がある（内視鏡検査、注腸検査）が、肉体的負担は少し多い
- ⑥進行癌の治療成績は早期癌と比較すると確かに劣

るが、胃癌よりはよい。症状がでてからでも治療が有効なものの割合は胃癌より多い

- ⑦大腸癌の有病率は日本では増加傾向にある以上より検診には比較的適していると思われるが胃癌ほど（以下、原稿が切れています）

肺癌検診

胸部 X 線検査と喀痰検査で行われる。

①胸部 X 線検査

肺癌を肺野の腫瘤像としてとらえる。肺門に近いものは診断しにくい。R C T で無効？読影技術の問題

②喀痰細胞診

肺門部に近い扁平上皮癌などに有効。喀痰中の癌細胞を確認する。

欠点

偽陰性が多い

その他の肺癌検診法

① C T 検査

肺野の腫瘤の描出には優れているが、被曝も多く検診方法としては採用されていない。

②腫瘍マーカー

感度が低く採用されていない。

肺癌

- ①初期癌ではそれなりに予後はよい
 - ②初期癌では治療は少々安全になるが、それなりの負担はある
 - ③進行癌の予後は悪い
 - ④初期癌では症状があまり無い
 - ⑤有病率は高い。特に近年増加している癌の一つ
 - ⑥初期癌を放置すると比較的早く進行癌となる
 - ⑦検診の感度が悪く手遅れになりやすい
- 以上より検診が必要な癌と考えられるが、現在の検診で十分とは言いにくい。今後検診方法の改善が課題と思われる。個人的には C T 検査をお勧めします。

前立腺癌検診

・ P S A 法

血液検査による。
高値（10以上） → 精密検査
中等度（4～10） → P S A による経過観察
低値正常と考える。

癌特異性は高いが低値でも癌はあり得る事に注意が必要、年齢などを考慮し細かな対応が検討されつつある。

前立腺癌精密検査

- ①超音波で観察しながら経直腸的に8カ所生検を行う
- ②通常は入院検査
- ③負担はそれなりにある（痛み、出血など）
- ④泌尿器科の専門医が行う
- ⑤触診、超音波を用いない生検などは精密検査としては認知されていない

前立腺癌

- ①微小な癌は予後はよい
- ②微少な癌は無症状である
- ③進行癌でもそれなりの治療法はあり成績は受容可能なものである
- ④有病率は高い（高齢化に伴う）
- ⑤P S Aの癌特異性は高く、1次検診としては優れている。2次検診はやや負担が大きい
- ⑥癌の成長は緩徐で、短期間では致命的にはなりにくい

以上より簡単な1次検診の方法が見つかった事と、有病率の高さから検診として採用された事と思う。

子宮癌検診

・子宮頸癌のみが検診対象となっている。

1次検診

擦過細胞診による

2次検診

直視下生検

HPV抗体検査はまだ検診としては認知されていない。

子宮癌

- ①検診の効果は高く、推奨されている
 - ②早期であれば治療成績は良く子宮頸癌による死亡は近年有意に減少してきている
 - ③検診方法も受容可能と考えられる
 - ④癌検診としては優れており意義は高い
- ただし子宮体癌、卵巣癌に関してはまだ有効な検診法はない。

癌の予防法について

肺癌に対する喫煙の害以外には統計的に証明されているものはありません。従って日常生活についてもあまり神経質になるのは考え物。緑黄色野菜も無効の結論がでました。

自覚症状に関して

早期癌では自覚症状はないと考えた方がよい。乳癌に関してはしこりが小さければ治療成績はよいので、気づいたら外科を受診する事。大腸癌に関しては症状がでたら早期とはいえないが進行癌でも治療成績はそれなりに良好であるのであきらめない事。

癌の遺伝性に関して

乳癌、大腸癌、前立腺癌、胃癌はある程度遺伝的素因の与える影響は大きいと考えられています。従ってそのような方は注意してなるべく精密検査を受けるのがよいと考えます。

検診で100%発見できるか

どのような検査でも100%という事はあり得ません。検診に限らず頼り切ってしまうのは危険です。

癌の告知に関して

癌である事を一番知る権利があるのは本人です。癌の告知に反対する権利は、本当は家族にはありません。本人に事実を告げて治療すべきであると考えます。

セカンドオピニオンに関して

納得がいかなければ他の医者意見を聞くのは良いと思います。しかし、このとき自分で予め治療方針を決めて、それを支持してくれる医者を探すとというような努力は止めた方がよいでしょう。世の中には変わり者はたくさんいます。またあまり時間を浪費してしまうのも感心しません。

痛みや苦しみの緩和は可能か

緩和ケアは現在多くの病院が取り組んでいます。今後も益々充実してくると思います。期待して良いでしょう。

ニコニコBOX

隈元 雅博 隣の市原市の地層をもとに「チバニアン」時代が登録された数百年後、君津RCの日々の活動によっては、地域貢献と国際貢献が認められ、国際ロータリーの歴史の1ページを刻む最もふさわしいクラブとして称えられ、地球規模で世界を変えた時代として「キミツニアン」時代と呼ばれるかも知れません（笑）

～Think Glocal～（シンク グローカル）「地域貢献と世界平和活動の両立」を共に目指して行動しましょう！

荒井潤一郎 本日18時30分から「かずさマジック」の納会があります。皆で今年1年の反省とお疲れ様をしましょう。

小川 哲也 記念日のお花を頂きました。ありがとうございました。

鈴木 荘一 寒い日が続きます。皆さん、お体をご自愛ください。誕生日祝を頂きました。ありがとう

倉繁 裕	<p>ございました。</p> <p>12月1日午前（出張中）に福岡空港にてスマホのアラームが突然鳴り響きました。北朝鮮の弾道ミサイル発射を知らせるJアラート（全国瞬時警報システム）訓練メールを受信したのですが、現実の危機として受けとめる段階になっていることを改めて認識しました。私の記念日ありがとうございました。</p>	谷 浩司	<p>防止に取り組んで参ります。</p> <p>最近、体重が微減したのですが、体が軽くなったような気がしてきました。今年度の目標はほぼクリア出来たので、このまま気を抜かず今年を終えようと思います。</p>
黒岩 靖之 内山貴美子	<p>誕生祝いありがとうございました。先週はお休みさせて頂きすみません。いよいよ12月になりました。残す所あと1ヶ月もありません。頑張りましょう。</p>	村上 進	<p>皆様、こんにちは。永崙会長エレクト、卓話ありがとうございました。僕は会社のガンなのですが、どうしたらよいでしょうか？</p>
武田富士子	<p>2日（土）の夜、JA木更津に勤務しながらプロボクシングをしている清泉優人君の試合観戦応援に後楽園ホールに行って来ました。1R・KO勝ち!! KO勝ちはとても良かったのですが、リングサイド観戦なのに3分も観戦出来ませんでした。残念。暦は「師走」です。かけ足で11ヶ月が過ぎてしまいました。皆様、体調などに気をつけましょうね!!</p>	大住 昌弘	<p>今年もいよいよあと1ヶ月を切りました。健康・安全で締めくくりたいものです。</p>
中野 賢二	<p>出前教育の内容がまだ決まっておりません。当社は溶接が目玉なので、子どもに危険な事ばかりで悩んでいます。鉄のロボット作りとかやりたいですね。</p>	岡野 祐	<p>いよいよ師走となりました。年末、引き締めて頑張りたいと思います。</p>
時下 俊一	<p>師走です。益々時間の流れが速く感じられる今日この頃です。土曜日に東京へ買い物に出掛け、妻からクリスマスプレゼントを買ってもらいました。妻からのリクエストは未だありません。ビクビクしながら日々を過ごしています。</p>	平野 寛明	<p>今年も1ヶ月を切りました。出席率を上げるよう努力します。</p>
永崙 嘉嗣 茂田 秀和	<p>卓話をさせて頂きました。</p> <p>12月2日、バスケットボール女子リーグの前座として、かずさ地区選抜と東京大田区選抜のミニバスの試合がありました。我が子も132cm・29kgの小兵ながら出場し、余裕の勝利が出来ました。なかなか大きくなりません。ちゃんとメシ食べさせてるのに…。</p>	福田 順也	<p>12月に入りました。今年も残り1ヶ月、気合いを入れて頑張ります。</p>
坂本 直樹	<p>いよいよ12月に入りました。会社としては、1年間で最大の繁忙時期に入りますので、事故だけは起こさせないよう全社一丸となって交通事故</p>	吉田 雅彦	<p>毎週月曜日に東京出張が続いてしまい、欠席申し訳ありませんでした。インフルエンザが大流行とのことで、家族や社内でも十分に気をつけて年末に臨んでいきたいと思っています。</p>
		喜多見 貴	<p>先週、君津市の卓球の試合に出場して来ました。予選リーグは勝ち抜きましたが、決勝トーナメントで強豪新日鐵君津チームに敗退しました。また頑張ります。</p>
		谷口 弘志	<p>いよいよ今年も残すところ1ヶ月を切りました。年末の行事が多く、平日は飲酒量がかなり増えますが、休日の運動で体調を整えたいと思います。インフルエンザが流行期に突入しましたので、お互い健康に留意しましょう。</p>
		遠田 祐治	<p>年賀状の季節になりました。毎年もらった人が楽しくなる年賀状作りを目指しています。何かいいアイデアないかなぁ…</p>
		宮寄 慎	<p>いよいよ師走に入りました。気忙しい季節になりましたので、皆様お身体を御自愛下さい。</p> <p>永崙さん、貴重な卓話をありがとうございました。</p>
		高橋 雄一	<p>今日は四つのテストを唱和させて頂きました。真のロータリアンになれるよう精進してまいります!!</p>
		特別BOX 西山 肇	